

令和6年(2024年)7月21日(日曜日)



PRする渡辺さん
富士山登山鉄道の反対に向けた署名活動と書籍を

山梨県が構想

富士山登山鉄道に反対 GW三島署名や団体設立へ

三島市のNPO法人グラウンドワーク三島は、山梨県が推進する富士山登山鉄道構想に反対する署名活動を開始した。4月に同県で反対団体が発足したことを受け、静岡県側からも反対運動に取り組む。

同NPOは富士山が信仰の山であり、世界文化遺産に登録された「世界の宝」であることから富士山の開発に反対する。開発による環境への被害についても危険性を訴える。

同構想の中止を目指し、今後は署名を集め

ながら反対団体の設立を目指し、集めた署名を両県の知事や国に提出、山梨の団体と連携していく方針という。

同NPO専務理事で元都留文科大教授の渡辺豊博さんは、法政大名誉教授の村串仁三郎さんとともに同構想に疑問を投げかける書籍

「富士山を壊すのは誰？」(泉町書房)を出版した。富士山登山鉄道の問題点や世界の山の保全に向けた先進事例などをまとめている。渡辺さんは「構想を認めると富士山を観光道具化し、傷つけられる行為が加速する恐れがある」と話した。署名や書籍についての問い合わせは同NPO事務局(電0550-9833)0136へ。

(伊豆日日新聞
北島彰浩)

即 富士山登山鉄道
山梨県側の富士山麓から5合目まで結ぶ富士スバルラインの道路上に軌道を敷き、次世代型路面電車(LRT)を運行する構想。